

会議開催結果概要書

1 審議会等の名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和8年5月14日(木) 14:00 ~ 14:40
3 開催場所	市立岸和田市民病院 3階 講堂
4 公開・非公開の別	(公開) ・ 非 公 開)
5 非公開理由 (非公開の場合のみ)	
6 出席者	委員 9 名、事務局 12 名
7 傍聴人数 (公開の場合のみ)	3 名
8 議題及び審議概要	<p>案件1 地域医療支援病院業務報告について ・令和7年度の実績報告(1-3月分)</p> <p>案件2 市立岸和田市民病院からのご案内 ・人事について</p> <p>【議事概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員交代のお知らせ、委嘱状の交付 3. 事務局より職員交代のお知らせ 4. 委員長欠席のため、副委員長にて議事を執り行う <p>案件1 地域医療支援病院業務報告について 事務局より、令和7年度の実績報告(1-3月分)について報告。 副委員長:本報告についてご意見ご質問はないか。 委 員:逆紹介率が基準を超えていることは、喜ばしいことと捉</p>

	<p>えてよろしいか。また最近、家の近くの開業医が閉院していきっており、とても困っている市民が多い。その時はとりあえず市民病院に行って逆紹介先をお願いした方が 良いか。他の地域でも、医師の高齢化による閉院があると思うが、それについて市民病院としてはどのように捉えているのかお聞きしたい。</p> <p>委員:逆紹介とは、開業医の先生から患者さんを当院へご紹介いただき、当院で適切な治療手術等を行って元気になられた際に、また近くの紹介した開業医の先生へ帰っていただくことである。できるだけ、家庭あるいは地域の通いやすいところに通院していただき、かかりつけ医が必要と判断すれば当院へ来ていただくということで、逆紹介率が高いというのは非常に良いことだと考える。紹介いただいた先生へ、できるだけ早く帰っていただくということは、患者さんにとっても非常に大切なことで、それを心がけている。地域の閉院については、地域性もあると考えるが、若い先生の開業も見られる。困ったときは当院に相談いただければよいと考える。</p> <p>副委員長:紹介・逆紹介の仕組みになってから、地域の主になる病院は高度な医療を届けるために、人数を集めている。日常の治療は我々開業医が行い、高度な医療が必要になれば市民病院へお願いする。治療で落ち着けば、また我々のところへ帰ってくるという仕組みになっているので、近くの先生が閉院されたら、次に近い先生へまず行っていただくのが良いのではと考える。</p> <p>副委員長:本報告についてご意見ご質問はないか。 各委員:なし 副委員長:ご意見なしということで、本案件を終了する。</p> <p>5. 案件2 市立岸和田市民病院からのご案内 ①委員より、令和8年度の主な人事について報告。 副委員長:本報告についてご意見ご質問はないか。 各委員:なし 副委員長:ご意見なしということで、本案件を終了する。</p> <p>6. その他 副委員長:前回の案件について、事務局から回答があるため、説明をお願いする。</p>
--	--

	<p>事務局: 前回委員会で委員から、複数の診療科を受診する際、各受付で都度受付手続きしなければならず、最初の受付で当日受診する全ての診療科の受付を済ますことは難しいか、というご意見をいただいた。その件について調査したところ、約3年前にも同様のご意見をいただき、院内委員会で要検討の結果、現状の運用となっている。理由として、各ブロックの受付機で受付していただくことで、患者さん自身がその診療科に到着したことが分かる到着確認ができるような体制になっており、未受付の患者さんについては必要に応じて診療科から連絡して連絡するというスキームが中心。システムが入る前は患者さんからのお声掛けによる到着確認のみで伝達ミスが発生するリスクがあった。システムで確認でき、伝達ミスを減らすための運用としている。</p> <p>委員: 不便であると思うが、資金的なことと、安全性を重視していることは大切なことと考える。承知した。</p> <p>副委員長: その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>委員: 独立行政法人についてお聞きしたい。前々回の委員会で質問した際、市長が変わったため病院運営について改めて説明していくとの回答であった。市長が変わり1年経過し意見を聞いていると考える。また、市民病院を考える会で、市の直営でという意見になっているとも聞くが、その会で今後のことが決まっていくのか。現在の進捗状況をお聞きしたい。</p> <p>事務局: 市民病院を考える会は、基本的に公立病院は市の直営であるべきという考えで、それは一つの考え方であると受け止めている。当院としては、持続可能な病院運営をどのように続けていけるかを考えたうえで、独立行政法人化という考えがある。これはあくまで市が100%出資する団体であり、直営に近いものと考えている。全国的に病院運営が厳しく、より柔軟に迅速に対応していかなければ大病院運営が難しい時代になっている。特に人の採用について柔軟に対応していくには、直営である公務員という体質ではなかなか難しいと考えている。市長が変わり1年経過するが、現在の形態が良いか、新しい形態を検討すべきか、まだ結論には至っていないため、市長と定期的に面会し、議論を重ねているところである。皆さんご周知の通り、全国8~9割の病院が赤字経</p>
--	--

	<p>営で、当院も同じように大きな赤字を抱えており、まずはここを乗り越えなければならないと頑張っているところである。市民病院を考える会は院内の団体ではないため、その会で方針が決定することはなく、運営については病院及び本庁の職員の中で協議して決まることになる。</p> <p>委員:承知した。</p> <p>副委員長:その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>委員:当委員会で協議する案件ではないが、当院に関わる重大な案件のため報告する。報道等でご存じの通り、当院の受託業者従業員による病院収入現金の横領という重大な不祥事が発覚した。現在、全容解明に向けて詳細な調査を進めているところである。概要を申し上げますと、当該従業員は 1 名。不明瞭な診療報酬請求の修正および返金処理がされていたために事情を聞いたところ現金の横領が発覚。現在判明しているだけで、85 件 103 万円あまりで、調査が終了次第、改めてホームページ等で公表予定。なお、これによる患者さん、家族への直接的な事実被害はない。早急に全容解明し、再発防止策を構築、現金管理体制の強化等に取り組んでいく。</p> <p>副委員長:その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員:なし</p> <p>副委員長:案件なしとのことで、これにて議事を終了する。</p> <p>7. 次回開催日連絡 事務局:令和8年度第2回委員会は令和8年 8 月 6 日(木)に開催を予定している。</p> <p>8. 閉会</p>
<p>9 そ の 他</p>	